

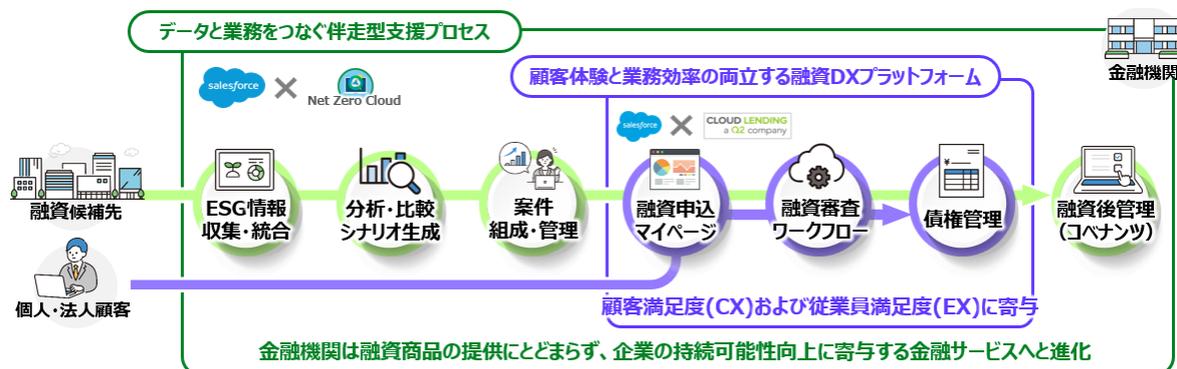
## 顧客体験と業務効率を両立する持続可能な融資業務を実現

金融機関を取り巻く環境が変化する中、従来の運用のままでは、顧客利便性の低下や業務の持続性確保が難しい状況にあります。Cloud Lendingは、**融資業務全体をデジタル前提で再構築し、顧客体験と業務効率の両立を実現するDXプラットフォーム**です。

さらに従来の融資業務だけでなく、サステナブルファイナンスの実務課題にも対応しています。企業のESG経営の浸透が道半ばの中で、金融機関は「ESGのどこから提案すべきか分からない」「情報が属人化している」「契約後の管理が手作業で煩雑」といった課題を抱えています。Cloud Lendingは取引先のESG情報の集約・スコアリング・業種別リスク/機会分析・GRI基準に紐づく**SPTs/KPI管理を一元的に支援し、案件組成から契約後モニタリングまで一連のプロセスを可視化**します。

## サービス概要

## 顧客体験と業務効率を両立する持続可能な融資DXプラットフォーム



個人ローンから事業性融資まで  
多様な融資業務をサポート  
申込から審査、債権管理の  
一連の業務を一元管理

Webチャネルを通じた  
顧客接点のオンライン化  
審査ワークフロー自動化により  
業務全体の効率化と品質向上を実現

融資先企業の非財務データを  
活用したサステナブルファイナンス  
のリスク評価/企画/実行/モニタリン  
グまでを一気通貫でご支援

## Why Fujitsu's Cloud Lending ?

## POINT 01

顧客接点のオンライン化で  
利便性とCXを向上



顧客は場所や時間を問わず手続きを  
完結でき、顧客利便性を最大化  
金融機関は顧客接点を  
オンライン上で完結

## POINT 02

審査ワークフローの自動化で  
業務負担を削減



申込受付から審査、承認までを  
ワークフロー化  
審査結果や進捗状況を可視化  
審査業務の標準化と効率化を実現

## POINT 03

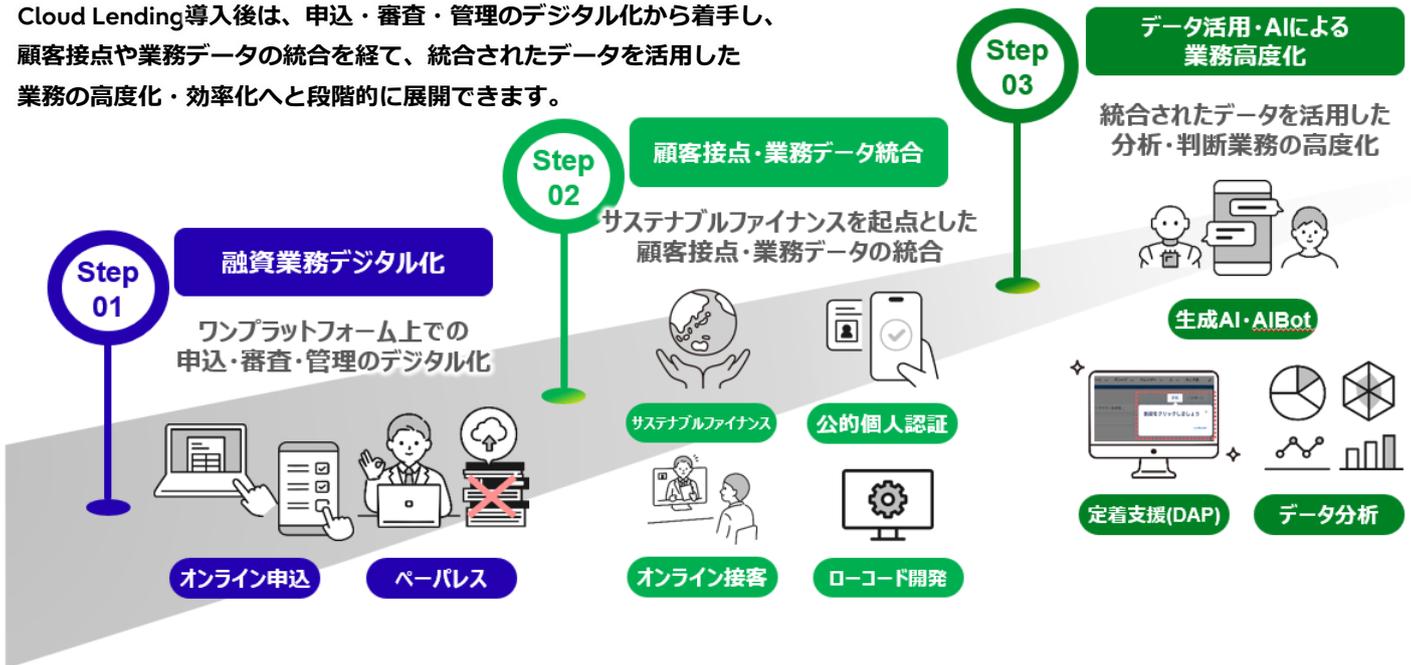
ESG管理とAIで  
サステナ施策の運用高度化



ESG情報の管理・スコアリングにより  
データ分析の高度化を行い  
融資先企業の非財務データを活用した  
評価やモニタリングを効率化

## サービス導入後の業務高度化イメージ

Cloud Lending導入後は、申込・審査・管理のデジタル化から着手し、顧客接点や業務データの統合を経て、統合されたデータを活用した業務の高度化・効率化へと段階的に展開できます。



### 拡張・連携オプション例

## FaceTRUST（公的個人認証）

Cloud Lendingと連携し、申込時の本人確認を安全かつスムーズに実施します。

### 将来規制を見据えた本人確認基盤

- 2027年4月の犯収法改正を見据え、公的個人認証、ウォレット認証、ICチップ+顔照合など複数の本人確認手法に対応

### オンライン/店舗を横断した本人確認の一元化

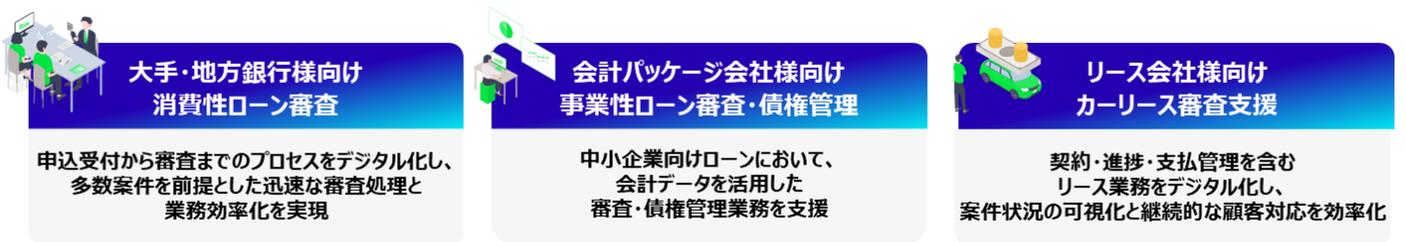
- オンラインと店舗の本人確認を単一サービスで提供し、チャンネルをまたいでも一貫した顧客対応と業務運用を実現

### 継続的な本人確認・顧客管理の実現

- 初回確認にとどまらず、現況確認などの継続的な本人確認を通じて、顧客管理業務の高度化とガバナンス強化を支援



## お客様事例（抜粋）



### 関連情報

[プレスリリース① 株式会社山陰合同銀行様 Cloud Lending導入事例（消費性ローン審査）](#)

[プレスリリース② freee finance lab株式会社様 Cloud Lending導入事例（事業性ローン審査）](#)

[Salesforce AppExchange | Cloud Lending](#)

### お問い合わせ先

富士通株式会社

お問い合わせ・ご相談は以下のフォームからご連絡ください。

お問い合わせフォーム：<https://contactline.jp.fujitsu.com/contactform/csque35301/459385/>



公式YouTube